ワークショップで出された質疑および対応等の要旨

質 疑	応答内容(対応)等
〇サッカー場整備について	
多目的グラウンドの使用について、どこまで使 えるのか。	多目的グラウンドは、グラウンドゴルフなどの 軽スポーツをはじめ、遠足等の教育活動、ス ポーツ療育等の福祉活動およびイベントなど、 さまざまな分野で利用できる施設を目指してい るようです。
県内のサッカー人口はどれぐらいいるか。サッカー人口の推移はどうか。	鹿児島県サッカー協会によると、平成27年度は 1万6,150人の選手が、同協会に登録されてい ます。登録選手数は、平成20年以降、おおむね 1万6千人台で推移しています。
サッカー場は、プロが年何回使用するのか。プロの誘致は、誰が積極的にするのか。	市が計画しているサッカー場は、プロのスタジアム基準に沿ったものではないため、公式戦を行うことはできませんが、1チームが春季キャンプで利用する期間は2週間程度です。現在、合宿や大会誘致、施設のPR等を民間と行政が連携して専門的に行うスポーツコミッションという組織の設置に向け準備をしており、プロ・アマを問わず、合宿や大会の誘致に積極的に取り組むとしています。
他の自治体も造っているものを、なぜ多額の予算を掛けて整備しなければならないのか。	市では、次世代を担う子どもたちの健全育成、 健幸のまちづくりの推進、そして、サッコーを目的だった。 とる経済・観光の活性化と地域振興の3備を目的に、サッカー・多目的グラウンドの整備を目的に、サッカーの整合で成本をであるといます。であるとはまざまが表示である。 で、はまざまでもよう、サッカ活動をではまざまでではまざまでであるがラウンドでである。 で、まずでは、大会や合宿等の誘致によるによって、 といます。 は、大会や合宿等の誘致によるによるによって、 といます。 は、大会や合宿等のによるによるによるによるによるによる。 といます。 は、大会が高います。 は、大会が高います。
県内の他の市町村でもサッカー場建設予定があるということだが、新設は幾つあるのか。	建設新聞を含め、新聞等での報道で把握している新設は日置市の1カ所で、人工芝グラウンド2面の整備が計画されています。
天然芝、人工芝は、何年使用可能なのか。	天然芝、人工芝共に、一般的には10年程度で全 面の張り替えが必要と言われています。

質 疑	応答内容(対応)等
現在運営中のグラウンドの運営状況は、どうなっているのか。	市内には、サッカーができる芝生のグラウンドとして、ヘルシーランドの多目的広場と陸上競技場があります。ヘルシーランドは、㈱セイカスポーツセンターが指定管理者として管理運営を行っています。平成28年度の延べ利用者数は7,620人で、その内訳は、グラウンドゴルフ利用者が3,788人、サッカー利用者が3,662人、その他利用者が170人です。陸上競技場は、NPO法人いぶすきスポーツクラブが指定管理者として管理運営を行っています。平成28年度の延べ利用者数は5万6,900人で、その内訳は、陸上競技利用者が4万4,873人、サッカー利用者が8,219人、その他利用者が3,808人です。
グラウンド予定地に個人所有の土地があると聞いたが、購入整備できるのか。	用地確保ができていない土地が 1 筆ありますが、購入に向けて手続き中とのことです。
サッカー場は、誰が使うためのものか。	市民の皆さまはもちろん、プロ・アマを問わず、市内外の多くのチーム、関係者の方々にも 利用していただけるサッカー・多目的グラウン ドの整備を目指しているようです。
維持費は幾らの想定か。	メイングラウンド700万円、サブグラウンド50万円、クラブハウス・その他400万円、人件費700万円で、合計1,850万円という計画になっているようです。
予算は承認されたのに、反対陳情が採択となった理由を知りたい。整備規模が問題とのことであるが、どの程度の規模が理想なのか。	審議の結果、市民のためのサッカー場は必要であるが、内容・規模等については再検討すべきという多数意思となったところです。
合併特例債は、何年で返すのか。	耐用年数や後年度の負担を考慮して、20年を予定しているようです。
合併特例債は有利な起債と聞いているが、実質 的な負担は幾らになるのか。	基本構想段階での総事業費約24億7、600万円 ベースで換算した場合、建設年度の2年間で約 1億2、700万円、その後20年間は、毎年約 3,350万円の償還金で約6億7,000万円、合わせ て約7億9,700万円となります(合併特例債は 事業費の95%を借り入れることができ、返済額 の70%が交付税措置されるので、国の負担が約 3分の2、残りの約3分の1が市の負担となり ます)。
サッカー場を新設して、イベント等の際の駐車 場はどうなるのか。	サッカー場建設に伴い、駐車場の整備も行い、 これまで以上に利便性が良くなる計画となって いるようです。
5千人以上の署名を添えた陳情を不採択とした が、何人ぐらいの署名があれば採択するのか。	今回の署名は、議会として真摯に受け止めていますが、採択するための人数の規定は特にありません。

質	応答内容(対応)等
サッカー場を造るのか、造らないのか。	今回、サッカー・多目的グラウンド整備の基本 設計委託に係る予算が承認されており、建設に 向けて進んでいます。
利用について、プロと市民がかぶったらどうす るのか。	プロとかぶることは、今のところ想定していないようです。市民が第一とのことです。
なぜ、反対する議員がいるのか。	サッカー場そのものについて反対するものでなく、なぜ25億円も掛けて造るのか、今後の財政 負担を最大限考慮すべきであるとする多数意見 になりました。
自由に出入りしてサッカーができるのか。また、中・高生が使うときの使用料はどうなるのか。	計画段階であり、まだ決定もしていないので、 そこまで決まっていません。
議員は市民の声を聴かず、個人としての判断を しているのではないか。	市の福祉向上のために、総合的に勘案して判断しているものと思っています。
〇新交通体系構築事業について	
目的は何か。バスの回数を増やすのか。路線を新たに設けるのか。	今後、高齢化がますます進むため、イッシーバスの見直し等を国の補助金を使って、コンサルタントに依頼し、市民の利便性を考え、どのような形態が望ましいのか調査・研究してもらう事業です。
調査・分析委託料973万6千円ということだが、なぜ、そんなに掛かるのか中身を明確にしてほしい。	市の職員でできるのではないかという意見もありましたが、専門業者に委託したいということでした。 中心市宣言に伴う国からの予算の一部を活用して行う事業です。
イッシーバスの利用は、今どれぐらいあるのか。走っているバスに空席が多いようだが。	28年度は延べ2万2,278人、1便当たり平均8.9 人の利用がありました。
定住自立圏形成方針とは何か。	今後、特に地方においては、大幅な人口減少と 急速な少子高齢化が見込まれています。このような状況を踏まえ、市町村の主体的取り組みと して、都市機能と農林水産業、自然環境、歴 史、文化など、それぞれの魅力を活用して、相互 に役割分担し、連携・協力することにより、地 は住民のいのちと暮らしを守るため、圏域全体 で必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定 住を促進する政策です。
全体的なことが分かりにくい。運用するまでが 少し遅い。現在のイッシーバスとの違いは。初 耳だが目的は何か。	今後、高齢化がますます進むため、市民の利便性を考え、イッシーバスの見直しを国の補助金を使って、コンサルタントに依頼しどのような形態でやっていったら良いのか調査・研究してもらう事業です。

質	応答内容(対応)等
たまて箱温泉のバス運行で、市内からシャトルバスの運行はできないのか。 現在の運行状況では利用しにくいと多くの方から聞くが、ぜひ年配者や障害のある方々も利用しやすくなるよう取り組んでいただけないか。 観光客も行きやすくなると思います。	今回、バスの小型化や乗り降りがしやすくなるなど改善もされるようです。 シャトルバスのことも、しっかり取り組むとのことです。
高齢化によって交通弱者が多くなると思うが、 現在のままでは利便性が悪いので改善してほし い。	利便性が良くなるように、今後検討委員会で諮 るとのことです。
〇新ごみ処理施設(ごみ減量化)について	
生ごみがなかなか減らないように聞くが、どうなっているのか。	ごみ処理場へ搬入される燃えるごみを見てみると、約20%は生ごみであるようです。生ごみの約70%は水分といわれていますので、焼却炉の延命のためには、生ごみの減量は必要不可欠と言えます。 そこで市では、生ごみを少しでも減らすため、生ごみを堆肥化したり、乾燥させたりする「生ごみ処理機器」の購入補助や、食べ残しを減らす取り組みである「30・10(さんまる・いちまる)運動」の推進などを行っています。
ごみの発生量を1割以上削減しないといけないが、その対策をどのように考えるか。	生ごみの水分をひと絞りして減らすことや、現在の生ごみ処理機器購入補助の利用促進を図りながら、市民と協働でごみの減量化に取り組んでいきたいとしています。
燃えるごみは、1日何 t 出ているか。	1日平均60.8 t です。(平成28年度実績)
ホテルのごみは、どうなっているのか。	ホテルに限らず、事業所のごみは「事業所自ら処分しなければならない」となっており、それぞれ収集運搬許可業者等に委託して、指宿広域クリーンセンターを含む各ごみ処理施設で処理されています。
うかい 迂回路が狭い(新ごみ処理場に至る道路)。	基本的には、開聞・頴娃方面から指宿広域クリーンセンターへ行く場合は安全面を考慮し、JR山川駅前を経由し、指宿医療センター先の交差点を左折するルートが望まれます。また、市道首尾坂線も指宿広域クリーンセンターに至るアクセス道路の一つでありますが、ご質問のように狭くてカーブも多いため、安全対策工事を指宿広域市町村圏組合が平成28年度に実施しています。
なぜ、燃えるごみが1日に60t出るのが分かっているのに、54tの焼却炉を造ったのか。	国からの補助金をもらうためには、ごみ減量化の基本計画を作成し、取り組まなければなりません。今回の処理能力は、ごみ減量化の基本計画に沿ったものです。
ごみを燃やしたり、止めたりする際に生じる温 度差で、炉が傷むのではないか。	新ごみ処理施設は、16時間運転で設計されています。レンガの耐火については温度の変化を想定しており、問題はないと聞いています。

質 疑	応答内容(対応)等
今後のごみ減量化への具体案は、どのようなものがあるか。	市としては、生ごみの水分をひと絞りして減らすことや、現在の生ごみ処理機器購入補助の利用促進を図りながら、さらに市民と協働でごみの減量化に取り組んでいきたいとしています。
1日60.8 t の燃えるごみが出るのに、新ごみ施設の処理能力が1日54 t ということだが、どうするのか。	1日16時間稼働を延長したり、それでも駄目な ときは土・日の稼働を考えているようです。
〇その他	
新潟口雨水ポンプ場について、津波等の対応は 万全なのか。	東日本大震災における津波被害を鑑み、発生が 予想される南海トラフ地震による津波高を考慮 し、津波に対し機械・電気設備等の重要設備が 機能停止しない高さに設置されています。
地熱の事業は、どうなったのか。	現在は、凍結された状態です。
地熱の恵みの開発については、国の全額補助に より計画されているのに、なぜ、凍結に至った のか。	観光関係事業者や温泉に携わっている方々など、市民から既存温泉への影響などについて心配する声が届いており、丁寧に説明し、より多くの市民の深い理解を得るために、市が取り下げたところです。
学校再編の検討が、開聞・山川に施設一体型小中一貫校の新設だけになっているのはなぜか。	指宿市学校のあり方について考える会が、平成27年度に実施したアンケート結果で、開聞・山川地域の多くの方が「学校再編は必要」と考えており、再編の対象校・形態は「小・中学校ともに再編が必要で、小中一貫校を望んでいる」と報告しています。
小中一貫校については、子どもたちを中心に考え、不安がある地域に学校を残してほしいと思うが。	これから教育委員会が各地域において行う説明 会の中で、意見を出してほしいと思います。
放課後児童クラブ等はどうなっていくのか。	今は幼稚園や保育所等で行われていますが、小中一貫校になったとき、どう運営されるのかは 今後の研究課題となっています。
開聞岳一周道路は、どのような計画になってい るのか。	現在、協議中です。
かいもん荘跡地に宿泊施設ができたら、現在 使っている駐車場 (レジャーセンター前) はど うなるのか。	レジャーセンターに隣接する駐車場は、レジャーセンター利用者専用になり、前面道路の前の駐車場(砂利の駐車場)が宿泊施設利用者の専用になります。また、レジャーセンター東側にある駐車場は共用になります。
昨年度起きた介護保険料の誤徴収の処理の仕方 は、適切だったのか。	事後処理としては適正であり、二重チェック体制を整えるなど、再発防止に努力しているとのことです。議会としても今後、2度とこのようなことが起きないよう注視していきます。
海岸整備について、県の補助が40億円と言われ たが、残りの80億円は市が持つのか。	指宿港海岸整備事業は、国の直轄事業であり、 市の持ち出しはありません。

質 疑	応答内容(対応)等
西郷どん館の建設費用は、どれぐらいを考えているか。	今回の西郷どん館は、新たな施設を造るのではなく、時遊館COCCOはしむれ内に設置をする予定です。
古い市営住宅の改修、建て替えはどうなっているか。	現在、市営敷領団地の建て替えが計画されてい ます。
唐船峡の計画を、もっと具体的に知りたい。	平成28年度に市が策定した「唐船峡周辺整備計画」を基に、県の魅力ある観光地づくり事業の活用について県と協議中です(基本計画の詳細については、市のホームページで確認できます)。
指宿港整備の背後地についてはどうするのか。	現段階では、まだ具体的な計画は示されていま せんが、今後協議・検討される予定です。
開聞レジャーセンターの入浴料が、設備の充実 したヘルシーランドと同じなのは納得できな い。もっと下げるべきではないか。	ヘルシーランドは指定管理ですが、レジャーセンターは市の直営です。昨年度も3,500万円ほどの赤字と聞いています。